

令和 8 年度水産加工業等販路回復取組支援事業（２次） 採択結果

復興水産加工業販路回復促進センター

所在地		事業者	取組概要
岩手県	宮古市	田老町漁業協同組合	主力商品の塩蔵ボイル若布の小袋詰め作業（計量、袋詰め）は、人手がかかるため、現状の人員では小袋製品の生産が円滑に出来ない状況であるうえに、エージレス封入の作業も作業効率を悪化させていることで、取引先が希望する納期に応えられていない状況である。小袋製造の工程に「コンピュータスケール」と「自動包装機」を導入することで、省人化で増産できる体制を構築し拡販を図る。
宮城県	気仙沼市	株式会社ダイカ	原料魚の一次処理工程（鮮魚受入れ、解凍等）において、現状ではタンクからの原料魚取り出し、魚種・サイズ選別を人手で行っており、この工程に時間がかかり生産性を上げられない状況であることから、当該作業工程に 1 トンタンク反転機と原料振り分けコンベアを導入し、省人化及び増産を図る。
	石巻市	盛信冷凍庫株式会社	低価格の原料を求める顧客要望を達成するため、冷凍ブロック製品の増産を図りたいが、現状では、製品積み作業に時間と手間がかかるため、自動製品積み機を導入し、安価で品質の良い冷凍ブロック製品を大量に生産する体制を整え、国内外を含めた販路回復を図る。
	塩釜市	ぜんぎょれん食品株式会社	近年需要が拡大し安定的に原料確保が見込める国内産養殖サーモン等を原料とした製品製造に関し、ボトルネックであったウロコ取り工程において、処理能力の高い高性能の水圧式ウロコ取り機を導入することで、従来から取り扱ってきた宮城県産、青森県産の養殖サーモン製品の増産に加え岩手県産養殖サーモン製品の生産も本格化し、既存市場での拡販及び新たな販路の創出・拡大を図る。

※本事業は、水産業復興販売加速化支援事業交付等要綱（平成23年11月21日付け23水漁第1444号農林水産事務次官依命通知）に基づき実施する国庫補助事業です。